



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月30日

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所 東
 コード番号 7297 URL <https://www.carmate.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 徳田 勝
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員 総務部担当（氏名） 奥村 英治（TEL）03-5926-1211
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	7,148	△2.3	38	—	55	—	19	—
2024年3月期中間期	7,314	3.7	△128	—	△67	—	△54	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 676百万円（249.0%） 2024年3月期中間期 193百万円（△63.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	2.71	—
2024年3月期中間期	△7.77	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	21,005	15,269	72.7
2024年3月期	20,682	14,698	71.1

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 15,269百万円 2024年3月期 14,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2025年3月期	—	15.00			
2025年3月期（予想）			—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,696	4.6	751	242.5	807	150.9	527	148.4	74.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 7「(3)中間連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	7,928,885株	2024年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	874,887株	2024年3月期	874,887株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	7,053,998株	2024年3月期中間期	7,054,030株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により経済活動も緩やかに回復するなど明るい兆しも見られました。しかしながら不安定な国際情勢のなか、資源・エネルギー価格や原材料価格の高止まり、円安の長期化等、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況下において当社グループは引き続き、新製品・新サービスの市場導入強化、新技術・新発想による安全・安心なモノづくり、海外市場への積極的な展開による輸出の増加、新規チャネル・新規顧客の開拓、新ビジネスモデルへの取り組みなどに努めてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、7,148百万円（前年同期比2.3%減）となりました。損益面につきましては、原価率が改善し販売費及び一般管理費も減少したため営業利益は38百万円（前年同期は営業損失128百万円）となり、経常利益は55百万円（前年同期は経常損失67百万円）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は19百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失54百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔車関連事業〕

車関連事業につきましては、売上高は6,612百万円（前年同期比3.1%減）となりました。損益面につきましては、原価率の改善並びに販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は510百万円（前年同期比54.5%増）となりました。

〔アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業〕

アウトドア・レジャー・スポーツ関連事業につきましては、売上高は536百万円（前年同期比9.2%増）となりました。損益面につきましては、原価率が悪化したことにより、営業利益37百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ133百万円増加し、17,256百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加しましたが、製品が増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ189百万円増加し、3,748百万円となりました。これは主に、投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ323百万円増加し、21,005百万円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ115百万円減少し、2,755百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金は増加しましたが、その他に含まれる未払金、賞与引当金が減少したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ132百万円減少し、2,980百万円となりました。これは主に、社債が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ247百万円減少し、5,735百万円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ570百万円増加し、15,269百万円となりました。これは主に、利益剰余金は減少しましたが、為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は72.7%（前連結会計年度末は71.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,657	9,380
受取手形及び売掛金	2,393	2,428
製品	3,290	3,511
仕掛品	634	607
原材料及び貯蔵品	754	855
その他	395	473
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	17,122	17,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	231	229
機械装置及び運搬具 (純額)	95	92
工具、器具及び備品 (純額)	205	247
土地	480	480
使用権資産 (純額)	77	67
建設仮勘定	47	1
有形固定資産合計	1,137	1,118
無形固定資産	128	129
投資その他の資産		
投資有価証券	1,606	1,926
その他	687	574
投資その他の資産合計	2,293	2,501
固定資産合計	3,559	3,748
資産合計	20,682	21,005

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,150	1,501
1年内償還予定の社債	330	300
未払法人税等	133	40
賞与引当金	288	180
製品保証引当金	72	42
その他	895	689
流動負債合計	2,871	2,755
固定負債		
社債	1,260	1,125
役員退職慰労引当金	712	725
退職給付に係る負債	842	826
その他	297	303
固定負債合計	3,112	2,980
負債合計	5,983	5,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	9,821	9,735
自己株式	△764	△764
株主資本合計	13,117	13,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	803	1,026
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	973	1,408
その他の包括利益累計額合計	1,581	2,238
純資産合計	14,698	15,269
負債純資産合計	20,682	21,005

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,314	7,148
売上原価	4,662	4,492
売上総利益	2,652	2,656
販売費及び一般管理費	2,780	2,617
営業利益又は営業損失 (△)	△128	38
営業外収益		
受取利息	19	24
受取配当金	25	29
為替差益	33	-
その他	10	1
営業外収益合計	88	55
営業外費用		
支払利息	2	5
為替差損	-	0
支払手数料	20	21
その他	4	11
営業外費用合計	27	38
経常利益又は経常損失 (△)	△67	55
特別利益		
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	0	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	-	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△67	60
法人税、住民税及び事業税	31	16
法人税等調整額	△44	24
法人税等合計	△12	40
中間純利益又は中間純損失 (△)	△54	19
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△54	19

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	△54	19
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	222
為替換算調整勘定	185	435
その他の包括利益合計	248	657
中間包括利益	193	676
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	193	676
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	車関連事業	アウトドア・ レジャー・スポーツ 関連事業	
売上高			
一時点で移転される財	6,818	490	7,309
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	5	—	5
顧客との契約から生じる収益	6,823	490	7,314
外部顧客への売上高	6,823	490	7,314
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,823	490	7,314
セグメント利益	330	43	373

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	373
全社費用(注)	△502
中間連結損益計算書の営業損失(△)	△128

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	車関連事業	アウトドア・ レジャー・スポーツ 関連事業	
売上高			
一時点で移転される財	6,605	536	7,141
一定の期間にわたり移転される財及びサービス	6	—	6
顧客との契約から生じる収益	6,612	536	7,148
外部顧客への売上高	6,612	536	7,148
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,612	536	7,148
セグメント利益	510	37	547

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	547
全社費用(注)	△508
中間連結損益計算書の営業利益	38

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。